

第16回秋田わか杉国体記念全県選抜学童軟式野球大会実施要項

1. 主催 秋田県軟式野球連盟、秋田わか杉国体軟式野球成年選手会
2. 主管 秋田わか杉国体軟式野球成年選手会実行委員会
3. 後援 秋田県教育委員会 秋田市 秋田市教育委員会 (一財)秋田市スポーツ協会
4. 協賛 (株)秋田魁新報社 ナガセケンコー(株)
5. 会期 令和8年10月10日(土)～11日(日)
6. 会場 秋田市 秋田県立中央公園「あきたスカイドーム」
7. 出場チーム 第1区(鹿角、大館、北秋田) 第2区(能代、山本) 第3区(男鹿、南秋田、潟上) 第4区(秋田) 第5区(本荘由利) 第6区(大仙美郷、仙北) 第7区(横手) 第8区(湯沢雄勝) 計8チーム
8. 出場資格 (1)全日本軟式野球連盟規程第6条第1項、第3項の少年学童部登録の小学生チームであること。
(2)硬式ボール使用団体及び本連盟以外(スポ少を除く)の組織への登録者は認めない。
(3)1チームのメンバーは監督、コーチを除き10名以上20名以内とする。
(4)成人の引率責任者(監督兼任可)をチーム代表者として届出しなければならない。
(5)ベンチ定員は上記(3)、(4)の他、マネージャー、スコアラーの各1名とする。
(6)各支部に登録されたチームの選手であること。また、挨拶、行動等が他の模範となりうるチームであること。単独チームまたは地区選抜チームのいずれかでも可能とする。
(7)各支部長の推薦を受けたチームであること。
9. 適用規則 最新年度公認野球規則、2026年版競技者必携、全日本軟式野球連盟諸規程および別に定める特別規則を適用する。
(1)投球カウントを「1ボール、1ストライク」から開始する。
(2)全試合6回戦とする。なお、得点差によるコールドゲームは5回7点差を適用する。
10. 使用球 全日本軟式野球連盟公認球ナガセケンコーボールJ号
1試合につき、チームより試合球3個の提供をお願いします。
11. 参加申込 出場資格を得たチームは、秋田県軟式野球連盟HPより参加申込書をダウンロードして申込書に正確に記入し、所属支部を経て秋田わか杉国体軟式野球成年選手会実行委員会へE-Mailにて9月25日(金)までに提出すること。
(1)E-Mail: itoka.no1.nov1@gmail.com
(2)大会「保護者同意書」は、保護者氏名・捺印した原本を監督会議当日に必ず提出のこと。
(3)大会準備、プログラム作成等の関係上申込期日を厳守のこと。
(4)主将以下の選手は背番号の若い順に記入すること。
(5)参加申込書提出後は、選手の追加、変更および背番号の変更は一切認めない。
12. 参加料 参加料は1チーム20,000円(大会当日に納入すること)
13. 組合せ抽選 秋田わか杉国体軟式野球成年選手会実行委員会による代理抽選を行う。出場チーム決定後に所属支部より組み合わせ表を連絡します。
※前年度優勝地区代表(本荘由利支部)は、優勝杯を持参すること。
14. 表彰 優勝…賞状、優勝杯 準優勝…賞状 個人賞…適宜対応
15. 宿泊の斡旋 宿泊の斡旋は致しませんので、各チームで手配願います。
16. 開閉会式 開会式を午前8時30分より行う。(全チームの指導者・選手は30分前に集合すること)
閉会式は決勝戦の終了後に同球場で行う。
17. その他 (1)選手・監督・コーチはユニフォームに背番号(0番から99番まで、監督30番・主将10番・コーチ29番、28番)および左袖に県名を付けること(市町村名は不可)。なお、主将は「Cマーク」をユニホームシャツの右袖または、前面に限り掲出できる。

- (2) 打者、次打者、走者およびベースコーチは全日本軟式野球連盟公認の両耳付ヘルメットを着用のこと。
- (3) 捕手は、全日本軟式野球連盟公認のヘルメット、マスク、プロテクター、レガース、ファールカップを着用のこと。
- (4) 木製バット以外は、全日本軟式野球連盟公認のバットであること。
- (5) 全員、金属製スパイクの使用を禁止する。
- (6) 全試合6回を完了して同点の場合、もしくは試合開始後、70分を経過した場合は健康維持を考慮し新しいイニングに入らない。同点の場合は、出場9人によるジャンケンにより決する。
- (7) 投手の投球制限については、肘・肩の障害防止を考慮し、一人の投手が1日に投球できる数を70球以内(4年生以下60球以内)とし、1週間の投球数を210球以内(4年生以下180球以内)とする。なお、試合中に規定投球数に達した場合は、その打者が打撃を完了するか、攻守交代まで投球できる。
- ※その他の詳細については、競技者必携「学童部の投球数制限について」を参照。
- (8) 指名打者制度を使用することができる。但し、二刀流(大谷ルール)については適用不可とする。
(2026年度競技者必携「指名打者の取り扱いについて」参照)
- (9) 参加選手は、マイナ保険証、その他これに準ずるものを持参のこと。
- (10) 試合に出場する捕手、およびブルペンの捕手はファールカップを着用すること。
- (11) チームの責任は、チームの代表者または責任者において負うものとする。
- (12) あらかじめ2026年版競技者必携、特に競技に関する特別規則《学童部(女子共)》の事項を熟読しておくこと。
- (13) 出場チームの代表者、監督、コーチのいずれか1名で当日ベンチに入る者は有資格者とする。
資格は、JSBB 公認学童コーチ、JSP0 公認スタートコーチ(旧スポーツ少年団)、JSP0 公認スポーツコーチングリーダー(旧コーチングアシスタント)、JSP0 公認コーチ3、JSP0 公認コーチ1、BFJ 公認学童指導者基礎I(U-12)のいずれかの有資格者であること。
- (14) 各チームから審判ボール補助員2名の協力をお願いします。
- (15) 大会の問い合わせ

秋田わか杉国体軟式野球成年選手会実行委員会 事務局 伊藤一彦 (090-8787-8741)